

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

令和5年度 第1回水素分科会

世界的に水素利活用への動きが加速する中、国では、先月6日に水素社会実現に向けた「水素基本戦略」を改定話し、水素導入量を2040年には現在の6倍の1200万t程度に拡大する方針とともに、「水電解装置」をはじめとする9つの戦略分野に重点的に取り組むため、今後15年間で官民合わせて15兆円を超える投資を行う計画を発表しています。

本年度第1回の水素分科会では、国や県の打ち出した政策や福島県の取組・支援策をご説明いただくとともに、水素を活用したGX先進モデル構築で福島県と合意書を締結した山梨県の取組や、福島県内で進められつつある先進事例をご紹介します。多くの会員の参加をお願いいたします。

日時 **令和5年7月19日(水) 13:30~16:00**

場所 **会場：ビッグパレットふくしま3階 中会議室B(郡山市南二丁目52)**

オンライン：Teams使用

内容

1 開会あいさつ(13:30~13:35)

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 水素分科会長 古谷 博秀
((国研)産総研 福島再生可能エネルギー研究所 所長代理)

2 水素セミナー

(1) 日本の水素社会実現に向けた政策動向(13:35~14:05)

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
水素・燃料電池戦略室 課長補佐 乾 俊輔 氏

(2) 福島県における水素社会実現に向けた取組と支援(仮)(14:05~14:25)

福島県商工労働部 次世代産業課

(3) 始動するGX!やまなしから始まる水素エネルギー社会(14:25~14:55)

山梨県企業局 電気課 新エネルギー推進室 主任兼
株式会社やまなしハイドロジェンカンパニー
経営企画部門 管理課長 渡邊 幸太 氏

(4) 石英ガラス工場へのグリーン水素導入の取り組み(14:55~15:25)

ヒメジ理化株式会社 生産事業部 製造技術部 部長 佐藤 善和 氏

(5) 水素製造・地域分配モデル実証計画(15:25~15:55)

株式会社巴商会 技術本部 水素エネルギー事業推進部
水素・環境推進課 グループリーダー 今 俊史 氏

3 閉会あいさつ(15:55~16:00)

(国研)産総研 再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長 難波 哲哉 氏

※閉会后、名刺交換会を行います。本分野でのネットワーク形成に向け是非ご参加ください。

申込期限 令和5年7月13日(木)

募集定員 会場：60名(先着順、定員になり次第募集終了)、オンライン：60名

参加費用 無料

【お申込み方法】

・研究会会員の方：エネルギー・エージェンシーふくしまのホームページの会員ページよりお申し込みください。

※会員ログイン→会員メニュー→分科会開催情報→第1回水素分科会開催のお知らせ→下部の「申込フォーム」に入力・送信。

・研究会未加入の方：研究会へご入会の上、申込フォームより申込、もしくは「参加申込書」に必要事項を記入しメールにてお申し込みください。

【お問合せ】



(公財) 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま (EAF)

電話：024-963-0121 e-mail：e.a.fukushima@f-open.or.jp

